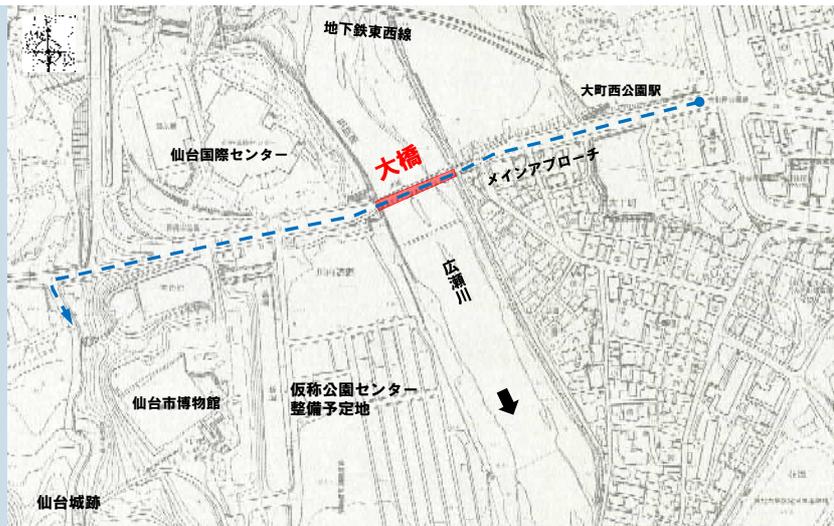


# 市道青葉山線 大橋 防護柵かさ上げについて

令和元年8月  
仙台市建設局道路保全課

## 位置図(大橋)



## 大橋の概要

### ■ 大橋の概要

- ・ 現在の大橋は3代目、昭和13年に完成  
鉄筋コンクリート製のアーチ橋



## 大橋の変遷

- 1601年（慶長6年） 仙台城大手門と城下町を結ぶ「仙台橋」として架橋。その後、洪水により幾度も架け替えられた歴史を持つ。
- 1892年（明治25年） 鉄橋として架橋。
- 1938年（昭和13年） 鉄筋コンクリートアーチ橋として完成し、現在に至る。



明治時代の大橋  
出典：仙台市ホームページ



1892年（明治25年）の大橋  
出典：関橋本店 社史



1938年（昭和13年）の大橋  
出典：関橋本店 社史

## 現在の大橋の主な経過

- 昭和13年 現在の大橋が完成
- 平成13年 第8回仙台市都市景観賞を受賞
- 平成27年～平成28年 耐震補強及び補修工事
- 平成30年～平成31年 防護柵のかさ上げ検討  
仙台市景観総合審議会報告  
市民説明会開催



## 大橋の現状(防護柵)

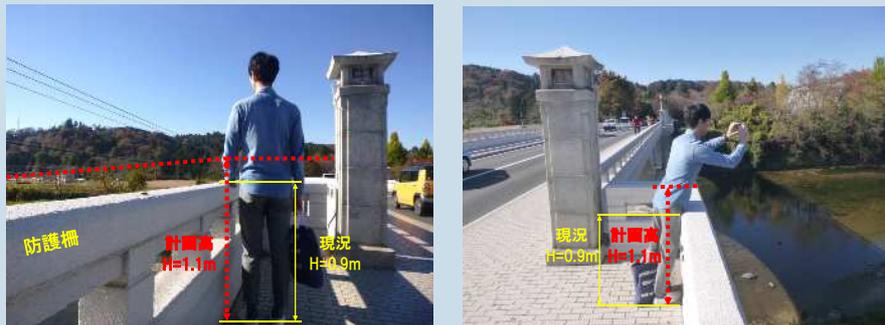
- 防護柵の現状  
防護柵の高さは90cm



▲大橋の防護柵高さ（現況）

## 大橋の防護柵のかさ上げ概要

- 防護柵のかさ上げ  
 現行基準より20cm高さ不足  
 防護柵を20cmかさ上げし、安全性を向上



▲大橋の防護柵現況高さ標準規格

## かさ上げ部のデザインの考え方

### ■ 青葉山公園(仮称)公園センターの施設デザインの考え方

- ・大橋から見える遠景、近景、建物の質感などランドスケープを意識したデザイン

### ■ 仙台市「杜の都」景観計画

- ・景観重点区域(大橋)の建築物等は、河川景観と調和する形態、意匠、色彩とする。

### ★大橋からの周辺景色の眺望

- ・防護柵越しに周辺の景色を見た際、違和感のないデザイン

### ★周辺からの大橋の見え方に配慮

- ・周辺から大橋を見た際、自然なデザイン

▲【参考図】(仮称)公園センター地区イメージ

## かさ上げ部のデザイン

- 既存防護柵とかさ上げ部の一体感に配慮し、同じ素材・色合いとする



▲防護柵（一般部）



▲防護柵（バルコニー部）

## かさ上げ部のデザインの検討

- 様々な視点からの見え方について



## かさ上げ部のデザインの検討

### ■橋面の見え方

【視点A】



▲青葉山側より大橋(大町西公園方面)を望む

【視点B】



▲大町西公園側より青葉山側を望む

## かさ上げ部のデザインの検討

### ■周辺からの見え方

【視点C】



▲公園センター予定地より大橋を望む

【視点D】



▲左岸下流側堤防より大橋を望む

# かさ上げ部のデザインの検討

## ■ 周辺からの見え方

【視点E】



▲左岸上流側堤防より大橋を望む

【視点F】



▲左岸下流側堤防より大橋を望む

# かさ上げ部のデザインの検討

## ■ (仮称) 公園センター予定地の見え方

【視点G】



▲大橋歩道より公園センター予定地を望む



【参考図】(仮称)公園センター地区イメージ

## 今後のスケジュール

- 令和元年6月：工事発注
- 令和元年秋から冬頃：かさ上げ部材工場製作
- 令和元年冬頃：現場着手（令和元年度内完成予定）



▲防護柵（一般部）



▲防護柵（バルコニー部）